

広 報

2011年5月号

編集責任者 江村 公良
毛塚 博行

※ 6月のレセプト提出日は7日（火）です。

返戻を含む紙レセプト、猶予期間のフロッピーの提出はこの日にお願いします。

※ オンライン化後も、処方せん受付枚数、広域医療機関受付枚数の報告は継続してお願いしております。FAXでもよいのでよろしくお願いいたします。

都薬関連およびその他の重要な連絡事項など

1) 「平成23年度基準薬局中央研修会」の開催のお知らせ

対象：新規認定基準薬局

これから基準薬局になることを希望されている薬局

基準薬局申請に関係なくともこの講演に興味のある方はぜひご参加ください。

日時：平成23年7月10日（日） 13：00～16：20

場所：日比谷公会堂

参加費：1000円（テキスト代込み、当日支払） 会員証を必ずご持参下さい。

講演：○在宅経験“0”を“1”にできる環境づくりをめざす

ー薬剤師に求められている役割をふまえてー

○医薬品情報と医薬品の情報（仮）

詳しい内容は、都薬雑誌をご覧ください

2) 「平成23年度薬学講習会」の開催のお知らせ

対象：都内在住在勤薬剤師 会員は会員証をご持参下さい。

日時：平成23年8月28日（日） 13：00～16：00

場所：東京国際フォーラム ホールA

受講料：無料

講演：○アルツハイマー病の最新基礎研究（仮）

○医療安全管理シリーズ 処方監査について（仮）

詳しい内容は都薬雑誌をご覧ください

3) 東京都薬剤師会衛生試験所「分包機の清掃効果の検証」参加薬局募集

当試験所では昨年、一昨年と分包機の清掃効果についての検証を行ってきました。今年度もこれを実施することとなり、参加薬局を募集いたします。

参加試験費用は無料。提出検体に関する費用は薬局の自己負担

先着100件

申込方法：豊島区薬剤師会事務局に申込書をご請求ください。FAXいたしますのでご記入の上、衛生試験所にFAXしてください。

4)「薬局におけるハイリスク薬の薬学的管理指導に関する業務ガイドライン」改訂版が作成されました
平成21年11月に作成されました第1版をこのたび改訂いたしました。
日薬のホームページからのダウンロードを基本といたしますが、インターネット環境の無い方にはコピーをお渡しできますので豊島区薬剤師会事務局までご連絡ください。

5) 薬事法違反に係わる薬局・薬剤師に対する処分について

事例1. 兵庫県(日薬会員) 約3ヶ月間薬剤師不在で調剤業務
立ち入り検査で発覚

事例2. 大阪府(日薬会員) 医療用医薬品、OTC第1類、の郵便販売
改善命令に従わなかった

今回の事例は、言うまでも無く、処分を受けて当然であり、われわれを裏切るともいえる行為であります。

薬剤師の処分は、薬事法に係わる違法行為以外にも行われることがあります。道路交通法違反や、迷惑条例などで、罰金以上の刑に処せられた場合、処分の対象になることがあります。飲酒などによる、危険運転など、充分にご注意ください。

6) 東京都薬剤師会 登録販売者試験受験対策講座 開講のお知らせ

会員のご家族、店舗の従業員の方で、「登録販売者試験」合格を目指している方がおられましたら、ぜひ、受講を。

詳しい内容は、案内を、豊島区薬剤師会事務局にご請求くださればFAXいたします。

7) 台北市薬師公会(台湾)、ソウル市薬剤師会(韓国)からの義援金について

上記2国の薬剤師会より義援金の申し出がありました。都薬を通し、被災地の日薬会員への復興支援に活用いたします。

8)【再掲】東京都薬剤師会「後発医薬品比較サイト」バージョンアップのお知らせ

都薬ホームページよりご覧いただいております「後発医薬品比較サイト」がバージョンアップいたしました。ご覧になったことのない方はぜひご覧になってください。(別紙)

①含量規格違い及び類似する別剤形への変更に对应して、検索の範囲を指定できるよう改良しました。

②生物学的同等性試験グラフを表示しました。印刷も可能です。

9)【再掲】都薬ホームページ上でのe-ラーニング講座の視聴期間延長について

東京都薬剤師会では会員の学習を支援する方法のひとつとして、インターネットによる研修を考慮中です。昨年より試験的に、『e-ラーニング』を運用しております。ご視聴いただいて、アクセス数の動向の分析や、ご意見により、今後の都薬生涯学習システムの参考にさせていただきたい次第です。

当初はこの7月に終了予定でありましたが、更なる普及啓発が必要として、視聴期間を1年間延長することといたしました。

内容：都薬生涯学習特別委員会と協力くださるNPOが協議の上、1年間24講座を提供
(2週間毎に1講座)

協力：特定非営利法人 医療教育研究所(IME)

方法：東京都薬剤師会ホームページの会員ページからログインする
インターネットによるe-ラーニング

期間：平成22年8月2日(月)より1年間(予定)

費用：無料

※試験運用のため認定シールや修了証の発行はありません

- 10) 【再掲】日薬ホームページでは「医療安全に関する資料」の提供を始めます
4月より、日薬では、ホームページ上で、調剤事故、ヒヤリハット関連の情報の提供を始めます。
薬事法の「薬局における医薬品の業務に係わる医療の安全の確保」の情報収集に利用していただき、研修などに役立ててください。
- 11) 「薬局・薬剤師の『年間カレンダー』」
日薬ホームページからのダウンロードとなります。
5月～7月のテーマは「薬剤師による禁煙支援の強化」
5／31世界禁煙デー 5／31～6／6禁煙週間（厚生労働省）
- 12) 「PMDAメディナビ」に是非ご登録を
医薬品・医療機器等の緊急安全性情報や添付文書の改訂情報等、重要な情報が発出された際に、直ちにメールで配信するサービスです。
登録は、医薬品医療機器総合機構（PMDA）のホームページ（「[pmda](#)」または「医薬品医療機器総合機構」から検索できます。）から右上部のバナーをクリックしてください。
尚、日薬ホームページにもトップページにバナーがあります。

保険部より

- 1) 震災被災者に係る被保険者証等の提示について
被災者に関しては、平成23年7月1日以降は、原則として通常通り被保険者証等を提示していただき、受診し、処方せんの発行が行われることとなりました。
7月1日以降、被保険者証を提示しない場合でも、必要事項の申告により受診は可能ですが、その場合、速やかに被保険者証等の再交付を受け、再交付後必ず番号等を連絡していただくよう、お伝えください。なお、被保険者証等をお持ちでない被災者の方は、入手方法を知らない場合がありますので、避難先の市区町村窓口に申し出るようお願いいたします。
- 2) 【再掲】震災関係の保険の情報は「[豊島区薬剤師会保険部グループページ](#)」をご覧ください
既に参加されている方もおられますが、豊島区薬剤師会では保険関係の情報を細かく伝達するために、専用のページを設けております。
このたびの震災関係では、保険の特例が次々加わってきており、みなさまにおいても、必要なところをいつでも調べられると便利なのではないかと考え、このページへの参加をおすすめするところであります。
まず、豊島区薬剤師会ホームページの会員専用ページに入ってください、「保険部ページへの参加のお願い」をご覧ください、それによって登録ください。
- 2) 全国建設工事業国民健康保険組合の被保険者証の特例について
無資格加入で問題になり、改善命令を受けております当該国保組合ですが、加入者側の適正な保険組合への移行が完了していない状態であるそうです。そこで、6月末までに、完了させるとし、それまでの間、特例として、保険を有効とすることとなりました。
有効期限が3月31日のものでも、6月30日まで有効です。

豊島区薬剤師会からの連絡事項

- 1) 豊島区薬剤師会ホームページをぜひご覧下さい

ホームページの内容が充実してきました。今後もより良いページを作りたいと思います。
(FAX や配布物などはいままで通りです。ご心配無く。)

ホームページアドレス <http://www.toyoyaku.jp/>

会員専用ページに入るには、パスワード toshima を使ってください。

学術部より

- 豊島区薬剤師会学術勉強会のお知らせ

6月の勉強会は

日時：6月16日（木）19：45～21：30

場所：豊島区民センター5階

内容：「最近話題の漢方薬」

講師：

☆今回の勉強会は薬剤師研修センターの認定単位となります。

薬学生実習受入薬局関係

- 1) 「認定薬剤師のための『教えにくいLS（学習方略）課題集』平成23年度改訂版」の配布

上記冊子をお配りしております、まだ受け取っていない認定薬剤師の方は豊島区薬剤師事務局まで連絡を下さい。

- 2) 第Ⅰ期（5／16～7／29）豊島区 実習生 受入数 13名（9薬局）

- 3) 受入薬局様へ～定例 卸開催 薬学生向セミナー開催について

7月30日（水）に定例の薬品卸開催の薬学実習生向けセミナーで、豊島区薬学生分として13名分用意してあります。お送りしました用紙に、出欠をご記入の上返信してください。

- 4) 【再掲】東京都薬剤師会「学生向け」「とやく携帯メルマガ」配信のお知らせ

東京都薬剤師会では、薬学生が、卒業後「東京都薬剤師会に入会しよう」という動機づけとなることを期待して、携帯電話によるメールマガジンの配信を開始します。実務実習受入薬局には案内ポスターを配布いたしますので、薬学生への案内をお願いいたします。なお、学生対象ですが、会員への配信も可能です。

池袋あうる薬局より

6月の輪番は以下の通りとなっております。出動よろしくお願ひいたします。

お願ひ ～輪番に入る 7日前までに、出動する方の氏名をあうる薬局まで連絡してください。

6月	日 勤 9:00 ～ 16:30		準 夜 16:00 ～ 22:00	
4日(土)	■	■	■	北池薬局
5日(日)	千川薬局駅前店	あうる薬局	大澤第一薬局	くりさき薬局
11日(土)	■	■	■	ハタ薬局
12日(日)	駒込中央薬局	あうる薬局	駒込中央薬局	千川薬局駅前店
18日(土)	■	■	■	北池薬局
19日(日)	北池薬局	あうる薬局	くりさき薬局	北池薬局
25日(土)	■	■	■	ヒバリ薬局
26日(日)	メイプル薬局	あうる薬局	大澤第一薬局	北大塚薬局

長崎地区休日輪番薬局

6月	
5日(日)	高橋薬局
12日(日)	エンゼル薬局
19日(日)	チチブ薬局2丁目店
26日(日)	カテイ堂薬局

理事会報告

5月9日(月)午後8時より豊島薬業会館1階会議室にて理事会が開催されました。

出席者：大澤会長 遠藤副会長 江村副会長 小杉副会長 毛塚常務理事 佐藤常務理事
森常務理事 田崎常務理事 斉藤常務理事 黒須常務理事 田中理事 日下理事
鬼倉理事 石塚理事 栗崎理事 記録係：高石

○前月分理事会議事録承認

○ 報告事項

- 1、都薬支部長会報告
- 2、被災地ボランティア報告
- 3、学術部報告
- 4、保険部報告
- 5、「池袋あうる薬局運営委員会」報告
- 6、公益法人化対策報告
- 7、会員数報告

A会員 112名
B会員 20名
合計 132名

会員退会

菰沢 康雄 (B) 個人 西池袋

会員交代

多賀 聖子 (A) → 藤島 広人 (A) たんぽぽ薬局要町2号店 要町1
石塚 彰彦 (A) → 神永 巖 (A) 千川薬局駅前店 要町3

○審議事項

1、三師会協議会の件

三師会協議会を5月25日に開催することについて審議され、了承された。

2、通常総会資料確認

5月30日開催の通常総会の資料が検討され承認された。

管理センター報告

管理センター売上及び仕入

平成23年4月売上金額 ￥5,358,060

平成23年4月仕入金額 ￥5,851,702

保険部報告

広域病院処方せん受付状況報告

都立大塚		都立豊島		長寿医療センター	
件数	枚数	件数	枚数	件数	枚数
1813	2030	49	52	83	97

池袋あうる薬局処方せん受付状況報告（4月）

休日夜間 228枚

その他 484枚

学術トピックス

『膵臓作成促す物質発見』

東京技術総合研究所と米ソーグ研究所は、体内の神経幹細胞が膵臓の細胞を作り出すのを促す善玉物質と、妨げる悪玉物質を発見した。

インスリンを調節する膵臓のα細胞は「Wnt-3」と呼ぶたんぱく質を出しており、これをβ細胞が受け取ってインスリンを放出する。糖尿病マウスでは、この善玉物質が減っていることがわかった。また、膵臓の働きを邪魔する悪玉物質が存在することも突き止めた。

神経幹細胞に善玉物質を加え、悪玉物質が働かないようにすれば、膵臓でインスリンを作るβ細胞と同じ働きをする神経細胞に育つと考えた。実際に糖尿病ラットの海馬や嗅球から神経幹細胞を採取し、Wnt-3と悪玉物質を中和する抗体を入れて2週間培養した。

培養した細胞を糖尿病ラットの膵臓に自家移植したところ、200mg～300mgの血糖値が、正常範囲の100mgに下がり、糖尿病が改善した。移植した細胞が膵臓で育っていることも確認した。

内視鏡を使って糖尿病患者の鼻から嗅球を取り、そこから採取した神経幹細胞を育て、再び患者に移植する再生医療が期待できる。将来は物質の働きを調節する薬を飲めば、体内の幹細胞を活性化させて糖尿病を治療することも見込めるといわれている。

日 経 産 業

H23・3・10

豊島区薬剤師会の活動（4月）

- 4／ 4（月） 区長陣中見舞い
- 4／ 5（火） 里中区議陣中見舞い
- 4／ 7（木） レセプト提出
豊島区薬剤師会理事会
- 4／ 9（土） 東京都薬剤師会支部長会、会員委員会
- 4／11（月） 本橋区議陣中見舞い
- 4／14（木） 公害診療報酬審査会（池袋保健所）
- 4／17（日） 区長出陣式
- 4／19（火） 正副会長会
- 4／20（水） 高野候補立会演説会
- 4／21（木） 豊島区薬剤師会学術勉強会
- 4／22（金） 班長会
里中候補立会演説会
- 4／25（月） 高野区長、本橋区議、当選祝
- 4／28（木） 池袋あうる薬局運営委員会

管理センター取り扱いリスト追補

- * 新規取り扱い（過去に中止または停止したものの再開、リスト作成時に漏れたものも含む）
今月はありません。

* 管理センターへの注文時および納品時に関するお願い

管理センターの業務の円滑化のために下記の事項を守って下さるようお願いいたします。

《注文時のお願い》

- ① 注文は専用の用紙を使用してください。
(お手元に無い場合は事務局まで連絡を頂ければ FAX またはメールにて送ります。
また、豊島区薬剤師会ホームページからのダウンロードも可能になりました。)
- ② 一枚での注文は 10 医薬品までとし、欄外への記載はしないでください。
(欄外への記載は読み間違いを起こす要因になります)
- ③ 一度使用した用紙を使用しての注文はしないでください。
(消し忘れによる注文の重複が起きたり、読み間違いの要因になります)

《納品時のお願い》

- ① 注文品の受け取り時には、すみやかに検品を行うようお願いします。
(「センター出庫品の返品・交換は、受取日（＝納品日）の翌開局日まで。」
となっております。)

以前からお願いしている事項ですので、お守り頂けない場合は改めて注文して頂くか出庫を見送らせて頂きます。

管理センターの円滑な作業と間違い防止のため、ご理解ご協力のほどお願い致します。

(管理センター所長 江村 公良)

- * 管理センターの取り扱い品リストをご希望の方は豊島区薬剤師会事務局までお申込ください。
(電子媒体の分は最新更新版をお渡しできます。)

Eメールの添付ファイルは無料。フロッピーディスク、紙のコピーは 500 円です。

尚、豊島区薬剤師会ホームページの会員ページから取り出すことも可能になりました。

- * 管理センターでは、会員様の要望の多いものにつきまして、取り扱いを検討し、採用するか否かを決定する資料として使用します。つきましては下の要望書に記入し、毎月のレセプト提出時に事務局に提出してください。集計管理上、1 枚 1 品目とし、複数の場合はコピーしてお使いください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（きりとり）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

医薬品管理センター取り扱い要望書

平成 年 月 日

薬局名 _____ 印 _____

以下の製品の取り扱いを要望します

製品名	規格